

# 事務局ニュース

《事務局業務日・時間》月曜日～金曜日(土日・祭日休業)  
午前 9:30～午後 3:30

No.253 2018 年 12 月 1 日  
NPO 法人富山県腎友会事務局  
〒931-8443 富山市下飯野 70-4  
TEL:076-407-5085  
FAX:076-407-5086

発行責任者 中 秀 晃  
編 集 坂田 祐美  
定価 50 円(会費に含む)

## 国会請願署名・募金にご協力を！

現在、会員の皆様にご協力いただいている署名・募金は、私たち透析患者をはじめとする腎臓病患者の生活を守るために大変重要な活動です。毎年、全国から集められる50万筆を超える署名が政府への強い訴えとなり、透析患者に至っては、ほとんどの方が無料で治療を受けることができるのです。今からでも十分間に合いますので、請願書を提出されていない方は一人でも多くの署名をお願いいたします。

なお、募金は国会請願行動や患者会活動のための貴重な財源として大切に活用させていただきます。

### 今回の請願内容(5項目)

1. 腎臓病患者の早期発見と重症化予防に向けた総合的対策
2. 腎臓病患者が必要な介護支援を受けられる制度の検討
3. 通院困難な透析患者の通院を保障する体制と必要な時に入所・入居できる施設の整備
4. どこで大災害が発生しても透析治療を受けられる体制に
5. 腎移植および再生医療の研究の推進



## 平成 30 年度 第二回北越ブロック会議

11 月 24 日(土)～25 日(日)の二日間、福井市で開催され、本会からは池田会長、中事務局長、的場理事、水本全腎協副会長が出席しました。

一日目は、全腎協 馬場会長による講演「全腎協の今後の方向性について」、また全腎協各担当者による「西日本豪雨・台風 21、24 号・北海道胆振東部地震の被災状況に関する報告」、「北越ブロック青年層活動報告」の後、組織対策、災害対策、青年部活動、女性部活動等について協議しました。

二日目は、前日の協議事項の続きと、各県の活動報告ならびに今後の取り組みについてそれぞれ説明がありました。

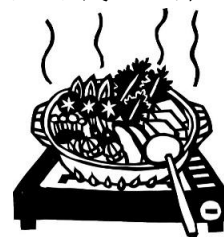
次回のブロック会議は来年 7 月に富山で開催することが決定しています。



## 冬場の食事に注意

12 月、1 月は忘年会や新年会など、外食が多くなる季節です。とくに冬場は鍋料理が多くなります。鍋料理は水分、塩分が多く、野菜類に含まれるカリウムも多いことから、具だけ食べて汁を飲まないなど工夫が必要です。

また、外食やおせち料理もカリウム(栗、芋、豆類)、タンパク質、塩分が多いので気をつけましょう。



## お 礼

7 月豪雨・台風 21 号・北海道地震への義援金(募金期間 11/1～11/30)にご協力いただきありがとうございました。

詳細は次号にてご報告いたします。

## 事務局冬季休業のご案内



12/29(土)～1/6(日)

よろしくお願いいたします



## 腹膜透析セミナー

11月10日(土)サンフォルテにおいて、透析導入を検討中または腹膜透析治療中の患者とその家族を対象にセミナーを開催し 25名が参加しました。

セミナーでは、富山市民病院 腎臓内科部長の大田聡先生が腹膜透析のしくみやメリット、デメリットについてご講演され、同院透析センターの中田美智代看護師長さんがこれまでかかわってこられた患者さんとのエピソード交えながら、腹膜透析が生活と共にあることをお話されました。

県内の腹膜透析患者は透析患者全体の約 5% ですが、高齢化社会に伴い今後は少しずつ増えていくのではないかとわれています。



## 市民公開講座「臓器移植について考えよう」

11月18日(日)サンフォルテにおいて開催し、移植待機者や移植者など 32名が参加しました。

講座では、県移植推進財団 移植コーディネーター 高橋絹代氏が、北陸3県の移植状況や移植を検討されている方に必要な情報をお話されました。

また、富山県立中央病院 泌尿器科部長 瀬戸親先生のご講演「善意で臓器提供いただく患者家族への共感と支持について」を通して、献腎移植が行われるには、臓器提供を承諾されるご家族の善意と、移植担当医やコーディネーターの多大なるご尽力があることなどを学びました。



## その他の活動報告

### ■ 県移植推進財団ブース出展協力(11/3・4)

ねんりんピック 2018 にあわせて、富山市総合体育館で開催された「健康フェア」に移植者など 9名が参加し、来場者へ対応しました。

### ■ 対県交渉

11月13日(火)富山県民会館において、私たちの要望や意見を伝えるため、県内の障害者団体と共に対県交渉を行いました。

### ■ 全腎協代表者シンポジウム

11月17日(土)～18日(日)アワーズイン阪急(東京)において開催され、本会から池田会長(県代表)、水本全腎協副会長が参加しました。

シンポジウムでは、池田会長が組織強化対策について、本会の取り組みを報告しました。

## 糖尿病セミナー

11月11日(日)ウイングウイング高岡にて開催し 54名が参加しました。

セミナーでは、大沢内科クリニック院長 大澤謙三先生より「糖尿病性腎臓病から体を守る」と題して、糖尿病の起源や糖尿病が万病の元であることなど、わかりやすくご講演いただきました。

県内では、糖尿病で通院されている方が約 5万人といわれており、年々増加しているそうです。また、新たに透析を導入する人の原因疾患第1位が糖尿病の重症化によるものです。

本会では、今後も透析患者を増やさないための活動(講演会等)を継続していきます。

## 今後の予定

- 青年会員交流会 12/9 富山大和
- 新年挨拶回り 1/4 行政関係他
- 全腎協理事会 1/26～27 東京



## おくやみ

- 近川 健藏 殿 南砺中央病院 享年 77 歳
- 金治 久直 殿 富山労災病院 享年 76 歳
- 三瀬 京子 殿 横田病院 享年 70 歳
- 森 武 殿 富山協立病院 享年 83 歳
- 小島 佳子 殿 氷見市民病院 享年 82 歳
- 山形 好正 殿 富山労災病院 享年 66 歳
- 石川 広子 殿 あさなぎ病院 享年 62 歳
- 前田 房美 殿 あさなぎ病院 享年 70 歳

謹んでご冥福をお祈り致します